

統一労働組合同、盟を結成し、茲に合法左翼の戦線を統一して果敢なる日常闘争を展開し、最近不振なりし其の勢力を稍々挽回したかの觀を呈してゐるが、昨年八月結成した日本主義労働組合として産業労働俱樂部系の日本産業労働協進組合は、其の組合員數に於ては縣下第一位の組合なるも、其の活動範圍は八幡製鐵所に止まり未だ當初期待せられた程の發展を見るに至らず。かくて思想的に左右兩翼に在る組合運動の不振なるに比し、確實なる労働組合主義を標榜する組合會議系諸團體の勢力が依然優勢と謂ふべきである。而して注目すべきは炭山地方に於ける事業主側の労働組合員に對する暴力事件であつて、之れは單に本年中特に爆發したと視るべきよりも、寧ろ暴力行爲に對抗する組合側の合法的闘争戦術を窺視すべきであり、^{即ち}組合勢力の發展途上に於ける政勢の表れとして看過すべからざる現象である。

1、右翼労働組合の産業平和運動

福岡地方に於ける組織労働者の八割約壹萬餘の組合員を抱擁する日本労働組合會議九州地方協議會加盟団体は、總同盟九州聯合會、日本製鐵従業員組合及び海員組合支部等を中心勢力として日常労働協力産業平和を標榜し、勞資關係に對しては確實なる労働組合との協力に依りて公正なる分配をなすべしと主張してゐるのである。而して之れが爲には労働組合の平和的建設的戦分を重しとなし、從來の如き闘争第一主義を排して社會的價値を獲得すべく努めてゐる。

即ち昨年來本會主催を以て全國最初の勞資懇談會が福岡地方に於いて開催せらるるや率先して之に参加し、右翼労働組合の立場を明かにして事業主側の理解を深め、勞資間の融和協調に資するところ尠からざるものあるは、同數を重ぬるに従